

同時発表

令和7年10月10日

国土交通記者会

国土交通省建設専門紙記者会

問い合わせ先

一般社団法人 公共建築協会

東京都中央区新川1-24-8 TEL 03-3523-0382

事業企画部 板橋（いたばし）

kokensho@pba.or.jp

第19回公共建築賞の決定について

公共建築賞（国土交通大臣表彰）3点、公共建築賞・特別賞（国土交通省大臣官房官庁営繕部長表彰）4点を決定しました

一般社団法人公共建築協会及び一般財団法人建築コスト管理システム研究所が共催する第19回公共建築賞において、公共建築賞及び公共建築賞・特別賞が決定いたしました。

第19回公共建築賞は、2024（令和6）年6月から公募を開始し、全国から114点の応募がありました。応募建築物は、全国9つの地区審査委員会で審査され、公共建築賞・優秀賞として33点が決定され、本年3月に発表いたしました。

この33点の中から、第19回公共建築賞審査委員会（委員長：和田 章 東京工業大学名誉教授）委員による現地調査を経て、本年9月に開催された審査委員会（第3回）で、以下の各施設が公共建築賞及び公共建築賞・特別賞として決定されました。

公共建築賞 [行政施設部門]： 垂井町役場

公共建築賞 [文化施設部門]： 長野県立美術館

公共建築賞 [生活施設部門]： 福祉型障がい児入所施設まごころ学園

公共建築賞・特別賞： 国立アイヌ民族博物館

： 魚津市立星の杜小学校

： 防府市公会堂

： 嘉麻市庁舎

別添：第19回公共建築賞受賞建築物

参考1：「公共建築賞」について

参考2：第19回公共建築賞優秀賞受賞建築物一覧（令和7年3月26日公表）

第19回公共建築賞審査委員会委員

敬称略、委員は50音順
（令和7年9月1日現在）

委員長	和田 章	東京工業大学名誉教授
委員	金子 陽子	東京都財務局建築保全部長
	工藤 和美	建築家、東洋大学教授
	白石 真澄	関西大学名誉教授
	末兼 徹也	国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課長
	高岡 美佳	立教大学教授
	田辺 新一	早稲田大学教授
	藤田 伊織	一般社団法人公共建築協会会長
	涌井 史郎	東京都市大学特別教授

公共建築賞（国土交通大臣表彰）

行政施設部門

垂井町役場



旧庁舎は1966年に竣工し、耐震性が脆弱であったため新庁舎建設が急がれていた。財源などの課題をはじめ、町づくり拠点としての立地条件などから現地建替えとし、全国でも珍しいコンバージョンによる新庁舎案を採用した。その前身は地域のスーパーマーケット、それも建築当初から二回の閉店を経験したという。そうした事前の知識に感わされ、さぞ強い表情を有する建築物と想像し現地向いたが、案に相違して瀟洒と表現できるほどの美しい佇まいであった。

防災拠点施設として1.5倍の耐震強化を目指し、商業施設特有の、人口照明による商品の演出を図るための閉鎖的な空間から、自然光と自然換気、そして町民の休息や子供の遊び場をデザインできるように、建物を貫通する一辺6m強の「環境井」を4カ所設けた。耐震性と瀟洒な外装デザインの相乗

効果を狙ったシンプルなテラス状の「アウトフレーム」等、相当量の創意工夫が施されている。

隣接地には町民広場を挟んで文化会館もあり、庁舎横の民間施設を買収し関連公共機関を集約した施設建設も予定されており、庁舎周辺を垂井町の町づくりの中核とする意図とその戦略性を読み取れる。新庁舎建築が、とすると首長の記念的建造物であると揶揄されがちなか、財政負担を軽減し、余資を戦略的町づくりの原資にする意図を動機にコンバージョン手法を採用したことは垂井町町政の首脳の英断であり、結果として町民サービスの高度化にも貢献し、美しく親しみやすく使いやすい庁舎が実現したことは、今後耐震基準対応などで悩む全国の自治体にとって、ある種のロールモデルとなろう。

（本部審査委員会 涌井委員評より）

所在地 岐阜県不破郡垂井町宮代2957-11
構造/規模 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造/地上2階、延べ面積 7,435 m²
事業者 垂井町
設計者 (株)梓設計
施工者 TSUCHIYA・内藤特定建設工事共同企業体、(株)トーエネック岐阜支店、新菱冷熱工業(株)

文化施設部門

長野県立美術館



長野県立美術館は、国宝善光寺に隣接する城山公園（長野市所有）内に東山魁夷館（谷口吉生氏設計）と並ぶ信濃美術館（林昌二氏設計）の老朽化に伴い、新たに「長野県立美術館」として再整備したものである。

単体の美術館としてだけでなく、善光寺から城山公園、敷地東側の神社の杜へのつながりと、美術館側から見た善光寺へ向かう視線を活かした「ランドスケープ・ミュージアム」というコンセプトを実現した。設計・施工にあたり県・市・善

光寺などの関係者や発注の異なる施工者が連携し、シームレスな景観を実現している。美術館では展示室以外の共用部分を無料ゾーンとして開放するとともに、多目的に利用できるアートスペース

「屋根のある公園」を設け、公開承認施設である美術館と共存を図っている。また、解体前には旧信濃美術館を原型に復元して記録に残し、講堂の木製組格子を新美術館に活かすなど、「消えてしまふ建築」の記憶を引き継いでいる。

（本部審査委員会 金子委員評より）

所在地 長野県長野市箱清水1-4-4
構造/規模 鉄筋コンクリート+プレストレストコンクリート造、一部鉄骨造/地上3階・地下1階、延べ面積 13,257 m²
事業者 長野県
設計者 (株)プランツアソシエイツ
施工者 清水・新津建設共同企業体、協栄電気興業(株)、(株)TOSYS、金澤工業(株)、浅間設備(株)、(株)守谷商会

生活施設部門

福祉型障がい児入所施設まごころ学園



福祉型障がい児入所施設としては、全国初の「全面木造軸組+全面木質空間」である。一般的な在来工法と流通材の小径木の活用を徹底し、11mスパンのプレイホールにおいても小径木と構造用合板からなる合成梁とし、コスト縮減に努めている。平面計画は従来のサテライト式ではなく小規模なユニットが雁行する回遊性を重視したプランとなっており、要所に子どもたちの居場所となるニッチなスペースが設けられている。ホール中央にはオランダの「スヌーズレン」から着想を得た

木製の「装置」と凸凹ベンチを設置し、走り回り隠れることにより子ども達の療育訓練に寄与している。こうした提案が設計者と発注者の協働により現実化されている。

現地は豪雪地帯であり、施工に当たっては、居室ユニットの建て方を積雪時期に合わせてユニットごとに地業から屋根仕上げまでを完結させ繰り返していくことや、ミキサー車に湯を満載し雪を溶かしてから作業するなど苦労と工夫が伺えた。

（本部審査委員会 金子委員評より）

所在地 新潟県見附市田井町4476
構造/規模 木造/地上1階、延べ面積 1,907 m²
事業者 新潟県中越福祉事務組合まごころ学園
設計者 一級建築士事務所山下研究室、(株)長建設計事務所、(有)江尻建築構造事務所
施工者 (株)大石組

公共建築賞・特別賞（国土交通省大臣官房官庁営繕部長表彰）

国立アイヌ民族博物館



所在地 北海道白老郡白老町若草町2-3-1
構造/規模 鉄骨造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造/地上3階、延べ面積 8,618 m²
事業者 文化庁、国土交通省北海道開発局、(公財)アイヌ民族文化財団
設計者 (株)久米設計
施工者 竹中・田中特定建設工事共同企業体 (株)日立プラントサービス、末廣屋電機(株)

2020年7月に開館した国立アイヌ民族博物館は、北海道白老町に作られた「民族共生象徴空間（愛称：ウポポイ）」の中核施設である。同博物館は、「先住民族であるアイヌの尊厳を尊重し、国内外のアイヌの歴史・文化に関する正しい認識と理解を促進するとともに、新たなアイヌ文化の創造及び発展に寄与する」という理念を掲げており、アイヌ文化の展示や調査研究、教育、人材育成等に携わる施設となっている。建物面積は延べ8,600m²程度であり、長辺約130m、短辺40mの平面形状であるが、2階の床が4周にわたって片持ち状に4~7m程度張り出している。屋根は大きくうねり山並みの稜線と連結した形状となっており、自然の恵みを活かしそれと共に生きてきたアイヌの世界観を表現している。収蔵庫や展示室の室環境の恒常性を保つために外断熱二重殻構造を採用するなど、寒冷地にある博物館としての工夫が施されており、貴重なアイヌ文化資産を守り未来に受け継ぐ強い意思を感じた。

(本部審査委員会 高岡委員評より)

魚津市立星の杜小学校



所在地 富山県魚津市住吉203
構造/規模 木造/地上3階、延べ面積 5,684 m²
事業者 魚津市
設計者 東畑・鈴木設計共同企業体
施工者 山形建鐵・東城・朝野工業住吉・上中島・松倉 統合小学校木造校舎新築事業建築主体工事共同企業体、北陸電気工事(株)、畠山工業(株)、(有)寺崎設備工業所、千田建設(株)、倉元電機商会(株)、うおづ産木材調達共同企業体

応募書類の写真を見て、「なんと黒っぽい外観だろうか」とまず思った。左にある既存の体育館の外壁が真っ白にみえるほどだ。木質を意識した外観とは思えなかった。しかし、資料を詳しく読み、また現地調査に赴いて、外壁で「地域材で設えた杉下見板張りの木壁」を実現するためだろうと考えた。昨今は夏は猛暑とはいえ、魚津は雪の多い地域である。木造の外壁にとっては厳しい環境である。そこで、手の届かない2~3階の外壁は鋼板張りにし、1階は色を合わせて、杉下見板張りを採用した。年に一回は専門家の指導の下、生徒たちの手で、保護塗装が行われる。さて、校舎内に入ると、最新の技術とはいえ明るい木造そのものだ。

特筆すべきは、構造材も地元産材でまかなえているということ。標準材を集成材にし、それをさらに合わせ柱にしたりと、さまざまな努力と工夫がなされている。手の届かない天井は無理に木質に拘らず、天井不燃化による燃え広がり防止の配慮もなされている。見どころ、聴きどころ満載の木造建築である。

(本部審査委員会 藤田委員評より)

防府市公会堂



所在地 山口県防府市緑町1-9-1
構造/規模 鉄筋コンクリート造/地上4階・地下1階、延べ面積 5,575.94 m²
事業者 防府市 (公財)防府市文化振興財団
設計者 (株)佐藤総合計画
施工者 (株)熊谷組・澤田建設(株)・山陽建設工業(株) 共同企業体

今般、防府市公会堂は、1960年の竣工後3回目の改修が実施された。建築当初の意匠性を可能な限り継承しながら、現在の公会堂として求められる耐震性やホールの音響性能をはじめとした必要な機能性を的確に確保しており高く評価される。

建築当初に想定されていた2階からの出入りの利用頻度が少ない実態を踏まえ、1階からの出入りが円滑となるよう1階を増床して事務室を設ける等、新たな利用形態に合わせて適切に対応されている。また、ユニバーサルデザインの観点から、エレベーターを設置、車椅子使用者用鑑賞スペースを増設し、誰もが利用しやすいよう配慮されている。

耐震壁の増設に合わせてトイレの拡充を行うことにより、空間をより効果的に活用している。トイレの拡充においては、ジェンダー主流化の取組を先取りして女性利用者の待ち時間の短縮を意図し、女性トイレの便房数を確保するとともに、出入口を2カ所設けた通り抜けができる平面として快適に利用できるものとなっている。

(本部審査委員会 末兼委員評より)

嘉麻市庁舎



所在地 福岡県嘉麻市岩崎1180-1
構造/規模 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造（免震）/地上6階、延べ面積 9,652.99 m²
事業者 嘉麻市
設計者 (株)久米設計
施工者 (株)浅沼組

2025年8月4日に工藤委員と嘉麻市庁舎の現地審査を行った。旧高校跡地に建てられた庁舎は、43.2m × 43.2mの正方形平面とすることで外皮面積を最小化し、アウトフレームによる彫りの深い外観が特徴的である。ボイドスラブを用いて階高を抑え、1~3階は床吹出空調、4~5階はパッケージ空調、1階市民ラウンジには放射併用型床吹出空調を導入している。BEI=0.49でZEB Ready、CASBEE Sランクを取得している。議場は浮遊感のある構造とされている。さらに、地域産間伐材を利用したルーバーや光ダクトを採用し、中間期には自然換気を促す仕組みも備えている。免震構造によりレジリエンス対策が行われている。1階には「さくら通り」と呼ばれる開放的な市民ロビー空間がある。サインシステムも市民には分かり易いだろう。空調・採光・音環境・空気質を総合的に設計し、省エネと快適性を両立することで、職員や利用者のウェルビーイング向上に寄与する優れた庁舎である。

(本部審査委員会 田辺委員評より)

「公共建築賞」について

(1) 「公共建築賞」の目的

公共建築賞は、優れた公共建築を表彰することにより、公共建築の総合的な水準の向上に寄与することを目的に、一般社団法人公共建築協会が創立20周年を記念して昭和63年に創設し、国土交通省、全国知事会、全国市長会及び全国町村会の後援を得て、一般財団法人建築コスト管理システム研究所との共催により、隔年で実施しているものです。竣工後3年以上経過した公共建築を対象としており、設計・施工が優れていることのみでなく、企画、地域社会への貢献や文化性、施設の管理・保全といった視点からも評価を行うことに特徴があります。

(2) 「公共建築賞」の対象となる公共建築

公共建築賞の対象とする公共建築は、国の機関、地方公共団体又は政府関係機関若しくはこれに準ずる機関が施行した建築物及びその他公共性の高い建築物で、竣工後3年以上経過したものを対象としており、第19回公共建築賞では、2016（平成28）年4月から2021（令和3年）3月の間に竣工した公共建築を対象としています。

(3) 「公共建築賞」の種類について

ア 公共建築賞（国土交通大臣表彰）

次の部門ごとに、総合的に最も優れた公共建築を選定します。

- ① 行政施設部門
- ② 文化施設部門
- ③ 生活施設部門

イ 公共建築賞・特別賞（国土交通省大臣官房官庁営繕部長表彰）

前記の3部門を通じて特に優れた特徴をもつ公共建築2点内外を選定します。

ウ 公共建築賞・優秀賞（公共建築協会会長・建築コスト管理システム研究所理事長表彰）

公共建築賞地区審査委員会より第2次審査の対象として推薦のあった優れた公共建築を選定します。

エ 地域特別賞（各公共建築賞地区審査委員会委員長表彰）

各地区審査委員会が、第2次審査の対象として推薦した公共建築以外で、地区において優れた特徴をもつ公共建築、奨励すべき公共建築を選定します。（地区によっては該当する公共建築がない場合があります。）

(4) 表彰対象者について

各賞に選定された公共建築に関係する事業者、設計者及び施工者を表彰します。

事業者としては、事業者・建築主の他、施設の運営・管理者も表彰対象としています。

設計者及び施工者に関しては、従来発注者から直接設計業務を受託した設計者及び建築工事を受注した施工者のみを表彰対象者としていましたが、第19回からは、当該プロジェクトにおいて重要な役割を担った者（例えば、構造設計や設備設計を協力事務所として実施した者、電気設備工事や機械設備工事を実施した者、など）に表彰対象を広げています。

第19回公共建築賞「公共建築賞・優秀賞」受賞建築物一覧（全33点）

地区	建築物名	所在地
北海道	夕張市拠点複合施設 りすた	北海道夕張市南清水沢4-48-12
	鷹栖地区住民センター「ふらっと」	北海道上川郡鷹栖町北1条3-2-5
	国立アイヌ民族博物館	北海道白老郡白老町若草町2-3-1
東北	青森市新市庁舎	青森県青森市中央1-22-5
	釜石市民ホール	岩手県釜石市大町1-1-9
	上有住地区公民館	岩手県気仙郡住田町上有住字山脈地15-1
	ホエールタウンおしか	宮城県石巻市鮎川浜南43-1
関東	土浦駅前北地区第一種市街地再開発事業「アルカス土浦」	茨城県土浦市大和町1-1
	日環アリーナ栃木（栃木県総合運動公園東エリア）	栃木県宇都宮市西川田4-1-1
	高崎アリーナ	群馬県高崎市下和田町4-1-18
	横浜市庁舎	神奈川県横浜市中区本町6-50-10
	開成町庁舎	神奈川県足柄上郡開成町延沢773
	長野県立美術館	長野県長野市箱清水1-4-4
	長野県立大学	長野県長野市三輪8-49-7
北陸	福祉型障がい児入所施設まごころ学園	新潟県見附市田井町4476
	魚津市立星の杜小学校	富山県魚津市住吉203
	国立工芸館	石川県金沢市出羽町3-2
中部	垂井町役場	岐阜県不破郡垂井町宮代2957-11
	津市久居アルスプラザ	三重県津市久居東鷹跡町246
	四日市市中央緑地スポーツ施設	三重県四日市市日永東1-3-21
近畿	高浜町役場 高浜公民館	福井県大飯郡高浜町宮崎86-23-2
	京都府立京都スタジアム(サンガスタジアム by KYOCERA)	京都府亀岡市亀岡駅北1-8-2
	大東市公民連携北条まちづくりプロジェクト morineki	大阪府大東市北条3-1-1
	尼崎パーキングエリア	兵庫県尼崎市南城内地先
中国	高梁市駅前複合施設	岡山県高梁市旭町1308
	防府市公会堂	山口県防府市緑町1-9-1
	長門市本庁舎	山口県長門市東深川1339-2
四国	オーテピア高知新図書館等複合施設	高知県高知市追手筋2-1-1
	高知県立高知城歴史博物館	高知県高知市追手筋2-7-5
九州・沖縄	福岡市立平尾霊園合葬式墓所	福岡県福岡市南区平和4-1
	嘉麻市庁舎	福岡県嘉麻市岩崎1180-1
	ミライ on（長崎県立長崎図書館及び大村市立図書館、大村市歴史資料館）	長崎県大村市東本町481
	さいき城山桜ホール	大分県佐伯市大手町2-2-28